

キャラクター名
安良木 比呂 (やすらぎ ひろ)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	UGN支部長
オプション			年齢	27	性別	男
覚醒	無知	衝動	自傷	初期侵食率	31	%
出自	母親不在	経験	無限回廊	邂逅	借り	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	5	0	0			5	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 情報収集チーム	
コネ: UGN幹部	
コネ: 情報屋	
コネ: 警察	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
亜純血	P	N		
恋人	P 純愛	N 悔悟		
煙草	P 安堵	N 焦燥感		
弾田遥平	P 慕情	N 不安		
嘉良館 弓削	P 庇護	N 不安		
紅 燈子	P 連帯感	N 恐怖		
	P 執着	N 不快感		

最大財産P: 12 残り財産P: 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象の判定のダイス目をひとつを10にする。/ナリLV回復								
隆起する大地	5	2	オート	至近	範囲選択	自動	-	
効果: HPダメージを-[LV*4]/ラウド`1回								
タブレット	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: エフェクトの射程を視界に変更/シーンLV回復								
盲目の羊	4	3	オート	至近	単体	自動	-	
効果: 対象のダイス-[LV+1]個/ラウド`1回								
奇跡の雫	1	6	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 戦闘不能回復/HPLV*5回復/ナリ1回								
アクアウィターエ	1	10	オート	視界	単体	自動	120↑	
効果: 戦闘不能回復/HPLV*10回復/ナリ1回								
帰還の声	1	6	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: エフェクトの使用回数回復/ナリ1回								
中和剤	1	2	Xジャー	視界	-	自動	-	
効果: 暴走以外のBS回復								
虹の香り	★	-	Xジャー	視界	シーン	自動	-	
効果: シーンを望むにおいて満たす								
快樂の香気	★	-	Xジャー	視界	シーン選択	自動	-	
効果: 快樂物質を散布								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

親からネグレクトを受けて寂しい幼少期を送った。
寂しさを紛らすために薬物に手を出したら同じような境遇の人に出会い恋人関係になる。
薬物乱用していないと辛いことばかり思い出す、といつも悲しそうな顔をしている恋人のために薬物を調達しては与えていた。
不思議と自分の持ってきたものは普通のものより心が落ち着くと言う。気持ちを込めれば込めるほどその効果は高まっていたようだった。
安良木はいつか能力に覚醒したか覚えていないが、その時にはもうソラリスの力を使っていたと思われる。
ある日、その恋人が自分を持ってきたものではない薬物に手を出してあっさりODで死んでしまう。
自分もそっちに行きたくてその残り全部飲んだが効かなくてただただぶっ飛んでいたら気づいたときには警察にいた。
逮捕されたが生きる希望をなくし、大人しくしていたので罪は重くならず済んだ。
その時既にオーヴァードだったのでUGNが更生と監視も兼ねて面倒を見ることになり身柄を引き渡される。
人生がどうでもいいので言われるがままついていきエージェントとして活動するようになる。
同じエージェントたちからはもう組みたくないといわれることが多かったが、能力のおかげが参加した任務の成果は良かった。
成績が良かったからなのか厄介ごとの押し付けなのか間違いないのか、数年後支部長に任命される。
由緒正しい辞令だったので間違いないが周りからはいまだにどうしてあいつか?と思われることがある。自分でもそう思う。
でも働いていると気がまぎれるので支部長の職は好き。

いまだに薬物で死にたい癖が治らない。普段は電子タバコ(ニコチン、タール無し)を吸って誤魔化している。
支部長になればここで一番偉いのでいつでもどこでもタバコが吸える!と思っていたがそんなことはないらしい。
でも怒られても吸う。任務に行くときは煙草盆を持ち歩く。
物忘れがひどいので何回も同じことを言う。みんなにラムネ(と言い張っている)を配る。
仕事はちゃんとしてる。タバコ吸いたいので書類の提出は早い。